

## 区政会議に関するアンケート集計結果【全体会】（東成区）

1. 東成区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされているか。

選択肢	回答数	回答率		
ア. 思う	5	<b>27.8%</b>	}	有効回答数 18
イ. やや思う	7	<b>38.9%</b>		
ウ. あまり思わない	6	33.3%		肯定的意見 割合 <b>66.7%</b>
エ. 思わない	0	0.0%		

2. 3. 区政会議のより活発な意見交換に向けた課題と、改善のための取組や工夫

有効回答数	19
-------	----

選択肢（課題）	回答数	回答率 (複数回答可のため、割合の 総合計は100%を超えます。)	今後の改善に向けた 取組・工夫(改善策)
ア 会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	6	31.6%	・会議資料の早めの送付
イ 資料が多すぎる、または分かりにくい。	9	47.4%	・区運営方針の概要版での説明 ・区の概要(各種統計データなど)を資料集として配付 ・写真を多用し、シンプルで見やすい資料を作成
ウ 意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	13	68.4%	・勉強会の実施
エ 会議中に発言できる機会や時間が少ない。	0	0.0%	
オ 特定の人だけが発言している。	3	15.8%	
カ 意見交換を行いやすい配席になっていない。	0	0.0%	
キ 区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	1	5.3%	
ク 区政会議の開催回数が少ない。	0	0.0%	
ケ 意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。	1	5.3%	
コ 意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。	2	10.5%	
サ 実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となるため、他の部会の議題について意見を述べづらい。	9	47.4%	・意見票等を活用した会議の場以外での意見聴取 ・本会議、部会以外の小規模勉強会の開催
シ その他 ・区役所職員も一緒に話し合い、これからに向けて知恵を絞り合う場になれば良い	1	5.3%	・自由討議(フリーディスカッション)の時間の設定

4. 区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれているか。

選択肢	回答数	回答率
ア. 思う	0	0.0%
イ. やや思う	13	76.5%
ウ. あまり思わない	4	23.5%
エ. 思わない	0	0.0%

  

有効回答数	17
-------	----

  

肯定的意見割合	76.5%
---------	-------

5. 4について、なぜそのように思うか。

・専門的な議論を行っている会議を有効に活用し、具体的課題を解決していける会議であることが少しでも感じられるようになれば良いと思う。  
 ・全員が意見を発言しているが、課題と内容が違うと感じるときがある。議長との事前の話し合いが必要。  
 ・現状でいいと思うが意見の中で即取り組める案があれば全員に示し、改善されればいいと思う。

6. その他意見等

・資料の送付をもう少し早くしてほしい。読み込む時間が足りない。  
 ・堅苦しい感があり、もう少しリラックス感がほしい。  
 ・以前の本会議は座っているだけのような状態が多かったが、現在は前より意見がでやすくなった。  
 ・会場が広すぎて、発言が聞き取りづらい。  
 ・本会議・部会の日程がスリム化された反面十分な議論の時間がなくなった。特に他の部会はほとんど理解できていないし、意見も言えない。数回開催される本会議のうち1回は各部会混在のグループで自由討議してはいかがか。  
 ・意見交換は活発に行われているが、学生などのリーダーの育成が大事。  
 ・検討するポイントを明示してほしい。区役所が当たり前と思っている内容が区民は理解できません。何を考えるために来ているのか明確にしてほしい。  
 ・本会議では具体的な検討は難しいと思う。部会を機能させる工夫が必要。  
 ・人により、ただ参加しているだけだと感じることもある。  
 ・即効の妙案がある訳は無いが、地味に試行錯誤を重ねるうちに良い結果を見いだせると思う。  
 ・地域で子育てを見守るのも良いが保育園、学校等でのいじめ等は問題点はないか。  
 ・災害時において、情報の伝達が大切だと感じる。  
 ・区政会議番外編井戸端会議は少人数で話しやすく、意見がまとまりやすい。複数回実施しては。良い試みだと思う。